

第6回印西小学校駅伝競走大会

沸き立つ熱気の中 各校ランナーが力走

去る11月29日に、松山下公園内で「第6回印西小学校駅伝競走大会」が開催されました。会場には各学校の「のぼり」が数多く立ち並び、保護者や応援児童が大きな声援を送る中、過去最多となる女子32チーム、男子34チームが参加。白熱したレースが展開されました。当日は、順天堂大学陸上競技部男子長距離選手三人が伴走役として参加し、大会を盛り上げてくれました。

—敬称略—

- 〔総合〕
- 〈女子〉
- ①高花小A②原山小A③木刈小A④滝野小A⑤西の原小A⑥小倉小A⑦内野小A⑧いには野小A
- 〈男子〉
- ①滝野小A②いには野小A③小倉小A④小林小A⑤木刈小A⑥原小A⑦内野小A⑧小倉台小B
- 〔区間賞〕
- 〈女子〉
- ▼1区：鈴木侑紀乃(高花小A)



◀応援と歓声の中、スタートを切る各校選手たち。後方には三人の順天堂大学陸上競技部男子長距離選手の姿も



▶松山下公園内に設けられたコースを力走する選手たちの姿。激しい順位争いが何度も繰り広げられました



▲全参加校は20校。選手宣誓は木刈小が代表で実施

- ▼2区：時田琉梨夏(木刈小A)
- ▼3区：中川瑞貴(高花小A)
- ▼4区：野中利悦(原山小A)
- ▼5区：蒲生華蓮(高花小A)
- 〈男子〉
- ▼1区：木村隼人(滝野小A)
- ▼2区：菅原雄人(いには野小A)
- ▼3区：濱川麗生(いには野小A)
- ▼4区：水原理玖(滝野小A)
- ▼5区：山内裕也(小林小A)
- 〔チーム敢闘賞〕
- 〈女子〉六合小A
小林小A

印西市地産地消シンポジウム ～地域の豊かな食材をみんなの楽しい食卓へ～

印西市は、千葉ニュータウンを中心に都市化・人口増加が進む一方で、緩やかな丘陵に谷津田が広がる農住調和の未来型都市です。温暖な気候と豊かな農地を背景に、野菜・果実など多様な農産物が一年を通して生産され、特に米は、旧印旛村・日本埜村との合併により県内でも有数の産地になりました。現在、市では地域の農業振興と、市民メリットの向上に向けて、地域の農産物を地域でもっと消費してもらうという「地産地消」の仕組みづくりを進めています。こうした背景を踏まえ、こ

の度のシンポジウムは、旬の新鮮な地場農産物を使った料理の楽しさを知っていただき、地産地消について市民の理解を深めていただくことを目的として開催します。

時 1月28日(土) 午後1時～4時

場 文化ホール(大森)。

内 大人から子どもまで、参加して楽しみながら学べるシンポジウムにします。

基調講演では、千葉県出身の著名な野菜ソムリエ・高原和江氏を招いて、印西市の食材の豊かさ、食の大切さ、楽しさについて、自らの活動を踏まえながら、分かりやすく

お話いただきます。

地域の農家のみなさんや給食センターの栄養士にも、それぞれの立場から、毎日の取り組みについてご紹介いただきます。

後半には、チーバくんと一緒に、地産地消に関するクイズ大会を開催します。正解者の上位の人には、市内のケーキ店特製の米粉スイーツをプレゼントします。

申不要。
農政課振興班(☎内線376)。



▲高原和江氏



▲▶印西産の野菜の魅力を紹介します(写真はイメージです)



「牧の原一丁目～四丁目・六丁目および牧の台一丁目」が 新たな住所表示として決定

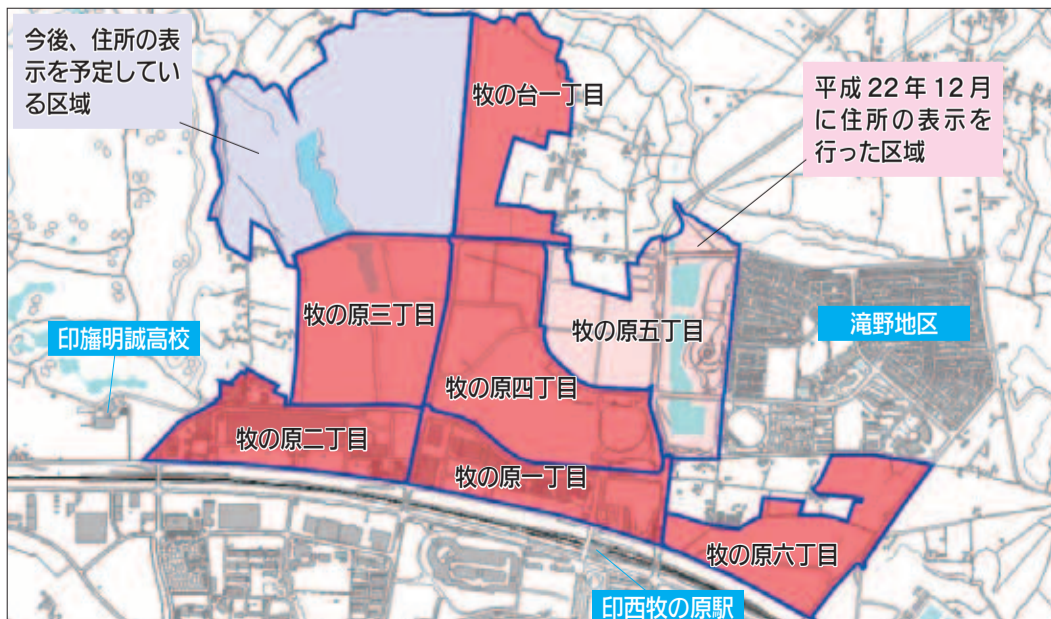
千葉ニュータウン事業の進展に伴い、平成23年12月26日から牧の原駅北側の区域(千葉ニュータウン21住区)の一部が「牧の原一丁目～四丁目・六丁目および牧の台一丁目」という新しい住所の表示となりました(牧の原五丁目については、平成22年12月に表示)。

新しい住所表示については、印西市住所表示審議会からの答申を踏まえ、12月の定例市議会で議決を経て、決定したものです。

なお、今回の住所表示に伴い、市が設置している下表の施設について、位置の表示を変更します。

変更前	変更後
印西牧の原駅 北口自転車駐車場 (印西市草深2193番地6)	印西市牧の原一丁目2番地
牧の原学校給食センター (印西市別所71番地1)	印西市牧の原二丁目5番地

☎総務課総務法規班(☎内線436・437)。



今後、住所の表示を予定している区域

平成22年12月に住所の表示を行った区域

印旛明誠高校

滝野地区

印西牧の原駅